

一般質問 ここが聞きたい!! 町政を問う



一般質問は、町の行政全般にわたって理事者の施政を問うことができる基本的な権利です。紙面の都合上すべてを載せることはできませんので、一部を掲載します。

※質問及び答弁の詳細については、会議録を作成し各公共機関に配置しております。また、会議録は広陵町ホームページにも掲載しております。 ホームページ <http://www.town.koryo.nara.jp>

八代基次 議員

大型商業施設「イズミヤ」の出店について

問 本件は広陵町の将来に多大の影響があるかと大いに期待している。平成22年3月末の事業開始を控え、町はあらゆる面で検証されていると考える。

(1) 本町にとって、どのようなメリットがあるのか、できるだけ多くの項目について、地場産業、一般小売店、雇用、財政、防災、交通等。

(2) 大きな陽の当たる所があれば必ず陰の部分もあるはず、デメリットについても(1)と同じく具体的に。

平岡町長

(1) 集客力を年間160万人と見込んでいる。この集客力を活かし、地元農産物販売、特産品販売(靴下等)。雇用では約450人が予定され、地元雇用の優先、周辺に商業施設の増加。財政面では、税の増収が図られる。農地の宅地化、建物の建設による固定資産税の増収、町民税、消費譲与税等。防災では、災害時の避難場所、水、食料品、医療品の提供、防災協定も協議中。公共施設の整備として、町道、河川の整

備、商業の中核施設ができ、都市機能の整備。買い物が便利になり家庭の経済効果。

(2) デメリットは中小小売店では客の減少、競争の激化で撤退や倒産。交通では、交通量の増加、混雑、事故、その他夜間照明による農業被害、通学路の変更等が懸念される。

旧清掃センターの跡地売却計画について

問 当面の本町の重要な行政課題である跡地、1万8,000㎡の売却方針は、現在の厳しい町財政にとって当然の施策と考える。大型の町有財産の処分であり、いかに効率的に透明性を確保して売却するのが非常に重要である。議会とも十分に意志の疎通を図り、理事者、議会議員の英知を集め処理するのが最善と考えるがどうか。

平岡町長

一戸建住宅用地として、競争入札で売却したいと考えている。入札依頼企業の選択基準、入札方法、用地売却最低価格の算定、契約条項等条件整備を協議している。素案がまとまれば議会とも十分に協議したいと考えている。